



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年8月5日

上場会社名 株式会社フラクタリスト 上場取引所名
 コード番号 3821 URL http://fractalist.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 淳
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)出岡 英俊 TEL 03(6821)0008
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の業績 (平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年12月期第2四半期 | 1,629 | 10.7 | △8 | — | △11 | — | △12 | — |
| 21年12月期第2四半期 | 1,471 | — | 18 | — | 16 | — | △2 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年12月期第2四半期 | △605 29 | — — |
| 21年12月期第2四半期 | △120 87 | — — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|-------|-----|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年12月期第2四半期 | 1,448 | 725 | 50.1 | 35,667 71 |
| 21年12月期 | 1,316 | 738 | 56.1 | 36,315 23 |

(参考) 自己資本 22年12月期第2四半期 725百万円 21年12月期 738百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年12月期 | — — | 0 00 | — — | 0 00 | 0 00 |
| 22年12月期 | — — | 0 00 | — — | — — | — — |
| 22年12月期(予想) | — — | — — | — — | 0 00 | — — |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年12月期の業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,256 | 3.3 | 38 | △15.6 | 31 | △22.0 | 28 | 52.3 | 1,421 90 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 5「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|-------------|---------|---------|---------|
| 22年12月期 2 Q | 20,626株 | 21年12月期 | 20,626株 |
|-------------|---------|---------|---------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|-------------|------|---------|------|
| 22年12月期 2 Q | 281株 | 21年12月期 | 281株 |
|-------------|------|---------|------|

③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|-------------|---------|-------------|---------|
| 22年12月期 2 Q | 20,345株 | 21年12月期 2 Q | 20,535株 |
|-------------|---------|-------------|---------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況の表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 4 |
| 2. その他の情報 | 5 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 5 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 5 |
| 3. 四半期財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期損益計算書 | 8 |
| 【第2四半期累計期間】 | 8 |
| 【第2四半期会計期間】 | 9 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |
| 4. 補足情報 | 12 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 12 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成22年1月1日～平成22年6月30日)におけるわが国経済は、海外経済の改善を起点として、輸出や生産の増加、設備投資の持ち直しなど、依然として厳しい状況は続いているものの、緩やかに回復しつつあります。当社が事業を展開するモバイルインターネット市場につきましては、平成22年6月末現在における国内の携帯電話利用者数は11,371万人(前年末比309万人増)、第3世代携帯電話の加入者数は11,115万人(前年末比497万人増)、携帯電話によるインターネット接続サービスの契約者数は9,388万人(前年末比160万人増)となり、高速通信によるインターネット利用が可能な携帯電話は引き続き緩やかに普及を続けております。

こうしたことを背景に、モバイルコンテンツ・コマース市場は引き続き拡大すると見込まれております。広告市場全体では昨今の景況から4マス媒体と呼ばれるテレビ、ラジオ、新聞、雑誌への広告を中心に広告出稿を控える企業が見られ、総広告費は減少傾向にあります。当社が主力事業を展開するモバイル広告市場においては、販売単価の下落もみられるものの、平成21年は前年比112.9%の1,031億円の市場規模に成長するなど、厳しい景況下においても引き続き拡大傾向にあります。

このような事業環境の中で、当社ではモバイル広告分野やモバイル検索エンジン分野を中心としたモバイルマーケティングサービスの提供、広告主・メディア運営者双方にとってメリットの高い高付加価値の広告配信サービス(アドネットワーク)の提供、消費者参加型メディアや情報提供型メディアなどモバイルユーザーの生活を豊かにするモバイルメディアの運営といった、成長性の高い事業の更なる発展と、将来を見据えた新規サービスの構築に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間は公式サイトやコンテンツ提供サイト、情報サイトなどからの広告出稿が堅調に推移したことから、売上高は1,629百万円(前年同期比10.7%増)となりました。しかしながら、一部販売単価の下落が続いていることから、仕入原価率が増加しております。また、事業の集中と選択の一貫として、平成22年4月1日にモバイルソリューション事業の事業譲渡を行いました。それに伴う一時的な費用が発生いたしました。さらに、当社の継続的成長を企図したストック&スケール型収益への転換に向け、自社運営サイトの開発強化及び新規事業への積極的な取組みも進めております。その結果、営業損失は8百万円(前年同期は18百万円の営業利益)、経常損失は11百万円(前年同期は16百万円の経常利益)、四半期純損失は12百万円(前年同期は2百万円の四半期純損失)となりました。

(モバイルマーケティング事業)

モバイルマーケティング事業を取り巻く環境としましては、検索と連動したモバイルリスティング広告や費用対効果の高いアフィリエイト広告など、広告市場は引き続き高い成長を維持しておりますが、依然として広告販売単価は下落の傾向にあります。こうした環境下において、当社ではモバイルメディアを専門として取り扱うことにより培った深い知見と高い提案力に、幅広い広告ラインナップとモバイルSEO(Search Engine Optimization)の技術力を併せ、顧客ニーズに合わせた最適なサービス提案を行ってまいりました。その結果、公式サイトやコンテンツ提供サイト、情報サイトなどからの広告出稿が堅調であったため、売上高は1,471百万円(前年同期比27.5%増)、営業利益は136百万円(前年同期比151.3%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業としましては、モバイルユーザー及びモバイルサイトに対する深い知見、高い技術力をもとに、企業の広告掲載による広告収入を主な収入源とする消費者参加型メディアの企画・開発・運営を行っております。

また、広告主とメディア運営企業双方の利便性向上を目的としたアドネットワークの提供や、ニッチな需要を取り込む公式サイトの開発など、将来的な収益構造の転換のため、新たなサービスへ先行投資をさらに進めております。なお、事業の集中と選択の一貫として、平成22年4月1日にモバイルソリューション事業の事業譲渡を行いました。それに伴う一時的な費用が発生いたしました。

その結果、売上高は157百万円(前年同期比50.3%減)、営業損失は34百万円(前年同期は69百万円の営業利益)となりました。

(注)

当事業年度より、アフェリエイトサービス「BYPASS」はこれまで「その他の事業」に含めておりましたが、事業の種類・性質の類似性を鑑みた結果「モバイルマーケティング事業」に変更することにいたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期累計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ132百万円増加して1,448百万円となりました。これは主として、売掛金が56百万円増加したこと、長期前払費用が38百万円増加したことによります。

負債につきましては、145百万円増加して、723百万円となりました。これは主として、短期借入金が100百万円増加したこと、一年内返済予定の長期借入金が35百万円増加したことによります。

純資産につきましては、13百万円減少して725百万円となりました。これは主として利益剰余金が12百万円減少したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べて32百万円増加して、残高553百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は75百万円となりました。(前年同四半期は26百万円の使用)

主な収入要因は仕入債務の増加26百万円、減価償却費18百万円、のれん償却費用として12百万円計上したことによるものであり、主な支出要因は売上債権の増加58百万円、税引前四半期純損失8百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は23百万円となりました。(前年同四半期は83百万円の使用)

主な支出要因はソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出17百万円、長期貸付けによる支出11百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使得られた資金は132百万円となりました。(前年同四半期は81百万円の使用)

主な収入要因は短期借入金による収入300百万円、長期借入金による収入100百万円であり、主な支出要因は短期借入金の返済による支出200百万円であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想の修正に関するお知らせを平成22年7月30日に提出しております。

当第2四半期決算短信提出日現在、モバイルアドネットワークサービス「AD-STA（アドスタ）」を始めとする自社商材や、昨年からはじめた自社コンテンツサービスの収益化が順調に推移しはじめていることなどから、通期の業績予想につきましては概ね当初予想どおりの業績となる見込みであり、前回公表の予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

受託開発に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用方針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期会計期間から適用し、第1四半期会計期間に着手した契約から、当第2四半期会計期間末までの進捗部分についての成果の確実性が認められる契約については工事進行基準を適用し、その他の契約については工事完成基準を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日) |
|---------------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 553,531 | 521,290 |
| 売掛金 | 557,709 | 500,741 |
| 仕掛品 | — | 1,283 |
| 貯蔵品 | 85 | 54 |
| 前払費用 | 25,551 | 9,029 |
| 繰延税金資産 | 7,707 | 10,149 |
| その他 | 292 | 1,821 |
| 貸倒引当金 | △9,600 | △7,678 |
| 流動資産合計 | 1,135,277 | 1,036,691 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 9,364 | 9,364 |
| 減価償却累計額 | △2,885 | △1,834 |
| 建物(純額) | 6,479 | 7,530 |
| 工具、器具及び備品 | 9,896 | 11,176 |
| 減価償却累計額 | △5,994 | △4,839 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 3,902 | 6,337 |
| リース資産 | 4,785 | 4,785 |
| 減価償却累計額 | △1,296 | △697 |
| リース資産(純額) | 3,489 | 4,087 |
| 有形固定資産合計 | 13,870 | 17,955 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 59,271 | 71,534 |
| 商標権 | 302 | 321 |
| ソフトウェア | 103,962 | 92,996 |
| ソフトウェア仮勘定 | 2,078 | 10,926 |
| 無形固定資産合計 | 165,615 | 175,778 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,951 | 33,810 |
| 長期貸付金 | 11,000 | — |
| 破産更生債権等 | 15,685 | 14,526 |
| 長期前払費用 | 41,756 | 3,623 |
| 繰延税金資産 | 9,582 | 9,649 |
| 敷金及び保証金 | 34,740 | 34,740 |
| その他 | 4,000 | 4,000 |
| 貸倒引当金 | △15,685 | △14,526 |
| 投資その他の資産合計 | 134,030 | 85,822 |
| 固定資産合計 | 313,516 | 279,556 |
| 資産合計 | 1,448,793 | 1,316,247 |

(単位:千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日) |
|---------------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 266,918 | 239,938 |
| 短期借入金 | 100,000 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 151,336 | 115,500 |
| 未払金 | 11,706 | 15,315 |
| 未払消費税等 | 9,276 | 8,622 |
| 未払法人税等 | 2,782 | 4,787 |
| 前受金 | 4,828 | 3,163 |
| 預り金 | 2,570 | 3,880 |
| ポイント引当金 | 14,221 | 22,206 |
| その他 | 1,256 | 1,965 |
| 流動負債合計 | 564,896 | 415,378 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 155,830 | 159,000 |
| その他 | 2,407 | 3,035 |
| 固定負債合計 | 158,237 | 162,035 |
| 負債合計 | 723,134 | 577,414 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 695,625 | 695,625 |
| 資本剰余金 | 251,550 | 251,550 |
| 利益剰余金 | △205,321 | △193,006 |
| 自己株式 | △13,760 | △13,760 |
| 株主資本合計 | 728,092 | 740,407 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,433 | △1,574 |
| 評価・換算差額等合計 | △2,433 | △1,574 |
| 純資産合計 | 725,659 | 738,833 |
| 負債純資産合計 | 1,448,793 | 1,316,247 |

(2) 四半期損益計算書
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 1,471,195 | 1,629,017 |
| 売上原価 | 1,183,923 | 1,380,073 |
| 売上総利益 | 287,271 | 248,943 |
| 販売費及び一般管理費 | 268,829 | 257,774 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 18,442 | △8,831 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 610 | 171 |
| 違約金収入 | 600 | — |
| その他 | 798 | 633 |
| 営業外収益合計 | 2,008 | 804 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,687 | 2,530 |
| 支払手数料 | 1,516 | — |
| 雑損失 | — | 601 |
| 営業外費用合計 | 4,204 | 3,131 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 16,246 | △11,159 |
| 特別利益 | | |
| 事業譲渡益 | — | 2,389 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 108 |
| 特別利益合計 | — | 2,497 |
| 特別損失 | | |
| 本社移転費用 | 6,693 | — |
| 特別損失合計 | 6,693 | — |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 9,553 | △8,661 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,145 | 1,145 |
| 法人税等調整額 | 10,890 | 2,508 |
| 法人税等合計 | 12,035 | 3,653 |
| 四半期純損失(△) | △2,482 | △12,314 |

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) | 当第2四半期会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) |
|---------------|---|---|
| 売上高 | 690,339 | 837,818 |
| 売上原価 | 562,254 | 719,414 |
| 売上総利益 | 128,084 | 118,404 |
| 販売費及び一般管理費 | 122,114 | 128,727 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 5,969 | △10,323 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 41 | 61 |
| その他 | 677 | 463 |
| 営業外収益合計 | 719 | 525 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,229 | 1,484 |
| 支払手数料 | 397 | — |
| 営業外費用合計 | 1,627 | 1,484 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 5,061 | △11,282 |
| 特別利益 | | |
| 事業譲渡益 | — | 2,389 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 97 |
| 特別利益合計 | — | 2,487 |
| 特別損失 | | |
| 本社移転費用 | 6,693 | — |
| 特別損失合計 | 6,693 | — |
| 税引前四半期純損失(△) | △1,631 | △8,795 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 572 | 572 |
| 法人税等調整額 | 2,766 | 341 |
| 法人税等合計 | 3,338 | 913 |
| 四半期純損失(△) | △4,970 | △9,708 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△) | 9,553 | △8,661 |
| 減価償却費 | 11,815 | 18,373 |
| 事業譲渡損益(△は益) | — | △2,389 |
| のれん償却額 | 12,413 | 12,263 |
| 商標権償却額 | 18 | 18 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △21,926 | — |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 3,137 | 3,081 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △2,973 | △7,985 |
| 受取利息及び受取配当金 | △610 | △171 |
| 支払利息 | 2,687 | 2,530 |
| 本社移転費用 | 3,458 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 29,323 | △58,126 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 152 | 35 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △40,605 | 26,980 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △9,405 | △3,608 |
| その他 | △16,669 | △53,578 |
| 小計 | △19,631 | △71,237 |
| 利息及び配当金の受取額 | 610 | 171 |
| 利息の支払額 | △2,546 | △2,639 |
| 法人税等の支払額 | △5,328 | △2,290 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △26,896 | △75,995 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △13,823 | △400 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △30,704 | △17,651 |
| 会員権の取得による支出 | △4,000 | — |
| 長期貸付けによる支出 | — | △11,000 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △34,740 | — |
| 事業譲渡による収入 | — | 5,250 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △83,267 | △23,801 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | — | 300,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | — | △200,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △70,800 | △67,334 |
| 自己株式の取得による支出 | △11,079 | — |
| リース債務の返済による支出 | — | △628 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △81,879 | 132,037 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △192,044 | 32,240 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 744,048 | 521,290 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 552,004 | 553,531 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません

4. 補足情報

【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| 事業部門別の名称 | 生産高(千円) | 前年同四半期比 (%) |
|---------------|-----------|----------------|
| モバイルマーケティング事業 | 1,242,573 | +24.2 |
| その他の事業 | 137,500 | △25.2 |
| 合計 | 1,380,073 | +16.6 |

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| 事業部門別の名称 | 受注高(千円) | 前年同四半期比 (%) | 受注残高(千円) | 前年同四半期比 (%) |
|---------------|-----------|----------------|----------|----------------|
| モバイルマーケティング事業 | 1,461,818 | +28.3 | 5,479 | △71.5 |
| その他の事業 | 143,047 | △53.5 | 1,050 | △83.7 |
| 合計 | 1,604,865 | +10.9 | 6,529 | △74.6 |

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| 事業部門別の名称 | 販売高(千万円) | 前年同四半期比 (%) |
|---------------|-----------|----------------|
| モバイルマーケティング事業 | 1,471,325 | +27.5 |
| その他の事業 | 157,691 | △50.3 |
| 合計 | 1,629,017 | +10.7 |

- (注) 1 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

| 相手先 | 前第2四半期累計期間 | | 当第2四半期累計期間 | |
|--------------------|------------|-------|------------|-------|
| | 販売高(千円) | 割合(%) | 販売高(千円) | 割合(%) |
| エヌ・ティ・ティ・ソルマーレ株式会社 | 382,280 | 26.0 | 547,312 | 33.6 |
| 株式会社インフォコム | 21,518 | 1.5 | 186,977 | 11.5 |

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。